



東日本・家族応援プロジェクト シンポジウム

「被災地の今」

応用人間科学研究科では、十年計画の「東日本・家族応援プロジェクト」を立ち上げ、団士郎による家族漫画パネル展と対人援助プログラムをもって、毎年、東北4県を巡っています。ささやかな企画を通して、それぞれの街に暮らす人々とのつながりを維持し、人々が復興の物語をつくっていく声に耳を傾け、時代と社会のwitness（証人）として存在し続けたいと考えています。サービスラーニングとして取り組んできた院生の4年目の活動報告を中心に被災地の今を紹介し、今後の課題を検討するシンポジウムを開催します。

日時:2015年2月14日(土) 13時~17時

場所: 創思館1階カンファレンスルーム

主な内容 ◎司会進行:村本邦子(当研究科教授)

☆各チームの発表

青森県むつ市、宮城県多賀城市・石巻市、岩手県宮古市、福島県福島市・二本松市、京都市(避難者)

☆「被災地と漫画展」 団士郎(当研究科教授)

☆「4年間のプロジェクトのまとめ」 中村正(当研究科教授)

どなたでも参加できます。参加費無料・事前申込み不要。

問合せ: 立命館大学大学院応用人間科学研究科

TEL : 075-465-8375 / FAX : 075-465-8364

E-mail : doku-ken@st.ritsumeit.ac.jp